

ニ ュ ー ス 済 生

THE NEWS SAISEI



発行所
 社会福祉法人 済生会
 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビルディング21F 〒108-0073
 電話 03-3454-3311
 FAX 03-3454-5576
 編集兼発行人 炭谷 茂

https://www.saiseikai.or.jp/

新型コロナウイルスとの戦いに支援続々

新型コロナウイルス感染症と最前線で戦う済生会に、「ブルーレザープロジェクト」事務局、トヨタグループから支援の寄贈が相次いだ。炭谷茂理事長は深い謝意を表し、感謝状を贈った。

ブルーレザープロジェクト 皮革等22社から270万円

皮革製品を通じて医療従事者へ感謝の気持ちを「プロジェクト」事務局から



済生会に270万円の寄付があり、その感謝状授与式が11月12日、済生会本部で行なわれた。同プロジェクトに賛同した企業22社のうち「丸喜」の藤田昇成社長と「かねまつ」の兼松真也社長・佐々木幸輝取締役企画室長の3人が来会。炭谷

茂理事長が「済生会は多くの患者を率先して受け入れ、沖縄などに看護師の派遣もしている。寄付金は有効に活用させていただきます」と全社に感謝状を贈った。藤田社長は「炭谷理事長が早い段階から新型コロナウイルス対応に尽力され、秋篠宮皇嗣殿下ご一家が手作りガウンを済生会に寄付されたという報道を聞き、一市民として感銘を受けた。その済生会の医療従事者が、世間から誹謗中傷や偏見を受けながらも、多くの命を救おうと自らの命を懸けて立ち向かっている姿に敬意を表し、我々も何か支援ができないかと兼松社長にお声をかけた。この小さな呼びかけから多くの賛同の輪に広がっていきました」と述べた。

普段は各々で社業に取

高松宮記念基金にご協力ください

令和3年1月～10月分実績

◎本会会員加入状況	40,173人	83.9%
	46,080口	9,216万円
◎外部会員加入状況		
◎一時寄付状況	27件	49万円
	(内、自販機関係)	30万円
◎募金箱		23万円

り組む各社だが、兼松社長は「それぞれの垣根を超えて一つのことを成し遂げることができました」と語り、ブルーレザープロジェクト活動報告

トヨタは感染防止物品 対策車の特別貸与も!

トヨタグループが送迎車両内に設置する飛沫対策セパレーター等の感染対策支援物品を済生会に寄贈し、11月12日、トヨタモビリティサービス社の村上秀一社長らが済生会本部で炭谷理事長に目録を授与した。

同社は3年前、本会が導入した「カーリース制度」を一般競争入札で受託。今年4月現在、約120施設に送迎車両や公用車など合計400台を納入している。支援物品は送迎車用の「飛沫感染対策セパレーター」50個と「足踏み式消毒スタンド」100個。書も寄贈した。プロジェクト参加企業アーキインテリナショナル・アドストリア・ヴァンティレプレ・オーネ・イーエス・ジャパン・カネまつ・カムサ・キモト・レザーワークス・スワクラン・クマシロ・北信信用金庫東浅草支店・ダイアナ・トリア・浪速産業株式会社・ニッポン・スタイル・フォーク・皮革工業所・フューキヤ・スト・フジトウ商事・マドラス・丸上・矢野経済研究所・VCS・コソリフ・ト丸喜 (総務課)



また、同社は「飛沫循環抑制車両」も用意している。運転席と後部エリアとの間に隔壁を設置。運転席から外気を入れ、後部を排気ファンで陰圧状態にしてドライバーへの二次感染を防ぐことができる。この車両を特別価格の月4万円です済生会に3台貸与することも表明し、大阪の中津病院と



3議案を可決

評議員会

評議員会が10月18日、本部で開かれ、議案3件が全て原案通り可決された。報告事項は3件。

【議案】令和3年度事業計画及び同予算の変更(案)▽定款の一部変更に関する件▽基本財産の担保提供に関する件

【報告】①新型コロナウイルス

おことわり 12月号は1月号との合併号で、来年1月初旬の発行です。

イルス感染症に関する本会の対応②本会施設の経営状況報告(4月～7月)③令和3年度上半期資金運用状況報告 (総務課)

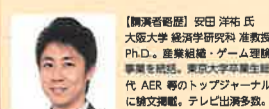
大阪府済生会 30万円 (北村園へ)

鳥取県済生会 (御所病院へ) 100万円 森田正彦殿

さらに今だけ

購入者オリジナル特典映像「研修医マッチングの経済学」が視聴できます。

研修医マッチングの仕組みやそれを支えるノーベル賞理論の考え方を、この分野の専門家が分かりやすく動画でご紹介します。



【講演者】安田 洋和氏 大阪大学 経済学研究所 准教授 Ph.D. 産業経済・ゲーム理論 専攻を専攻。東京大学卒業生 代表 AER 等のトップジャーナルに論文掲載。テレビ出演多数。

お申込みには認証コードが必要です。済生会本部情報管理課までお問い合わせください。

済生会本部情報管理課 johokanrika@saiseikai.or.jp

絶対お得!! 済生会様限定! Surface 特別価格のご案内

量販店では販売されていない法人向け特別価格でご購入ができます。

Surface Pro 7

Surface Go 3

Surface Laptop 4

Surface Laptop Go



製品の詳しい情報・ご購入は Web サイトをご確認ください。

https://www.riocompany.jp/ict-desk/saiseikai/

検索

受付開始期間 2021年11月10日(水)より発売開始



ウチダスペクトラム ICT-Desk
 製品についてのお問い合わせはこちら
 Mail: ict-desk@riocompany.jp
 株式会社 リオ Ric
 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-11-6 喜助内神田ビル 7F



老健が移転新築、新機能

事業計画 予算変更 新たに診療所開設

今年度事業計画及び予算の変更が理事会・評議員会で承認され、山形県済生会の「小白川クリニック」の新設と、神奈川県済生会の介護老人保健施設「済生会湘南苑」の移転新築が決まった。

小白川クリニックは、山形市小白川町に12月1日、オープンする予定。令和元年、老健「フローラさいせい」が山形済生病院の建物に移転し、移転した後の建物に高齢者

を中心とした複合施設・小白川ケアセンターを開設し、現在デイサービスやショートステイ、サ高住、乳児院を運営している。近隣住民からは診療所設置の要望が出されており、ケアセンター利用者にも安心を提供するため同センター内に無床の診療所を開くことにした。

小白川クリニックは濱崎山形県支部長を管理責任者として整形外科・内科

を標榜。陣容は医師1名、看護師2名、事務1に加え、山形済生病院から理学療法士・放射線技師が派遣される。

済生会湘南苑は平成29年(1990)、平塚市立野町に開設、同地にあり、平塚病院と一体で運用されてきた。平成29年、同院が直線約1.3キロ離れた同市宮松町に湘南平塚病院として新築移転し、老朽化した湘南苑も同時に移転することを

新人看護職員教育担当者研修 Zoomで企画書作成

新人看護職員教育担当者研修が10月20〜21日に本部で開かれ、67病院から67人がオンラインで参加した。

1日目は炭谷理事長が基調説明で「コロナ禍こそ、済生会は地域包括ケアのトッパー」として総合的な医療・福祉サービスを提供し、病院・福祉施設機能の拡大に努めなければならない」と訴えた。

東京工科大学の齊藤茂子名誉教授は「新人看護職員支援のあり方」と題し、教育担当者の役割や新人看護職員の育成に必要な基礎知識を解説。さらに新型コロナウイルス感染症下による看護基礎教育の変化を解説した。

2日目の午前中は、杏林大学保健学部看護学科の金子多喜子教授が「風通しの良い関係とコミュニケーション」と題し、

午後には、事前に受講生が6つの課題を選択し、課題別に編成した16のグループに分かれて議論。自己紹介と自施設の情報交換後、課題別のテーマに沿って話し合った。齊藤



金子、栗原の3氏はファシリテーターとして受講者をサポート、指導方法を内容等のアドバイスを提供した。

従来のグループ討議は、パソコンや模造紙等を活用していたが、今回はZoomの画面共有の機能を活用して研修企画提案書を作成。各グループからさまざまな提案が生まれ、活発な意見交換の場となった。(看護室)

検討したが、建物の高さ制限や駐車場用地の確保ができなかったため断念。しかし今回、病院隣接地に駐車場用地を賃借でき、現在地も売却できる目途が立ったため同病院敷地内への移転となった。

重心のレスパイトも

湘南苑は新築移転によって、神奈川県から要請のあった重度心身障がい者(児)の医療型短期入所事業を行なう地域で不足している家族のレスパイトの受け皿となるほか重度心身障がい者(児)の通所リハも検討。また、認知症のカフェ開設や外出支援も実施する。従来の高齢者

の中間施設の役割に加えさらに広く地域全体に貢献する施設を目指すのが大きな特徴だ。

新施設は鉄骨平屋建て延べ床面積1700㎡。4人室13、1人室2のほか診察室、機能訓練

ブロック会議

東北・北海道 158人が参加

東北・北海道ブロック会議が10月29日、福島県済生会で開催、本部・炭谷理事長をはじめ、各支部・施設役員158人がオンラインで参加した。

午前は事務部長会議、看護部長会議、医師派遣協議会を開催。午後、炭谷理事長講話「新型コロナウイルス後の済生会の病院・施設経営の方向」及び本部指示伝達事項の後、支部・病院部会と社会福祉施設部会(在宅部会、特養部会、養護部会、老健部会)の5分科会に分かれて実施した。

運用利回り1.269 令3上期の本部資金運用

令和3年度上期末の本部所管資金運用残高が理事会、評議員会で報告された。

9月末の運用残高は約1902億円で、うち債券が92.58%に当たる1761億円、預金が7.42%の141億円だった。運用資金の88.50%



- 人事 (経理課)**
- 福島県済生会 福島総合病院名誉院長 授与 井上 仁 11・1
 - 福島総合病院院長 新任 星野 豊 11・1
 - 退任 井上 仁 10・31
- 12月の予定**
- 1日 支部未設置県解消等済生会の基本的あり方に関する検討会
 - 2日 医師臨床研修専門小委員会
 - 5日 生活困窮者問題シンポジウム(岡山)
 - 7日 施設運営委員会
 - 9日 支部長会議
 - 14日 省エネ推進会議
 - 17日 情報化推進委員会
 - 21日 災害・安全管理対策委員会
- 1月の予定**
- 19日 21日 アドバンス・マネジメント研修Ⅲ
 - 28日 共同購入推進専門小委員会

KILVIRUS®(キルウイルス)

超除菌 マスクケース

KIGIデザインで大人気!

ウイルス 細菌

15分で99% 除菌

(国立大で実証)

安心の日本製 文具や化粧品入れにも

送料無料 **2000円** (税込み)

ご注文はこちらから

東日印刷グループ TRY 株式会社 トライ

〒135-0044 東京都江東区越中島2-1-30 STビル3階 ☎03-5245-4117 https://try-qa.com/

第9回 生活困窮者問題シンポジウム in Okayama

8050問題を考える

コロナ禍での社会的孤立と貧困にどう向き合うべきか

基調講演 「8050問題 ~豊中市社会福祉協議会の実践から~」 同協議会福祉推進室長 勝部麗子氏 [シンポジウムにもオンライン参加]

コーディネーター 新見公立大学健康科学部教授 山本浩史氏
シンポジスト 岡山県精神保健福祉センター所長 野口正行氏
岡山市社会福祉協議会寄り添いサポート担当室長 松原智一氏
NPO法人岡山・ホームレス支援きずな理事長 新名雅樹氏
岡山済生会ライフケアセンター総括事務部長 森本尚俊氏

お申込み・お問合せ先
社会福祉法人済生会支部 岡山県済生会 岡山済生会ライフケアセンター 総括事務部

令和3年12月5日(日) 会場 岡山県医師会館 (三木記念ホール) 岡山市北区駅元町19-2 (岡山駅西口から徒歩3分) 入場無料

TEL: 086-252-2222 E-mail: okasai@vesta.ocn.ne.jp